

# EA115MS-1(混合タンク付ホーススプレー)取扱説明書

Ver. 2.0

この度は、当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
製品を安全にご使用頂く為にも、取扱説明書をよくお読み頂きます様お願い致します。

## ◆仕様

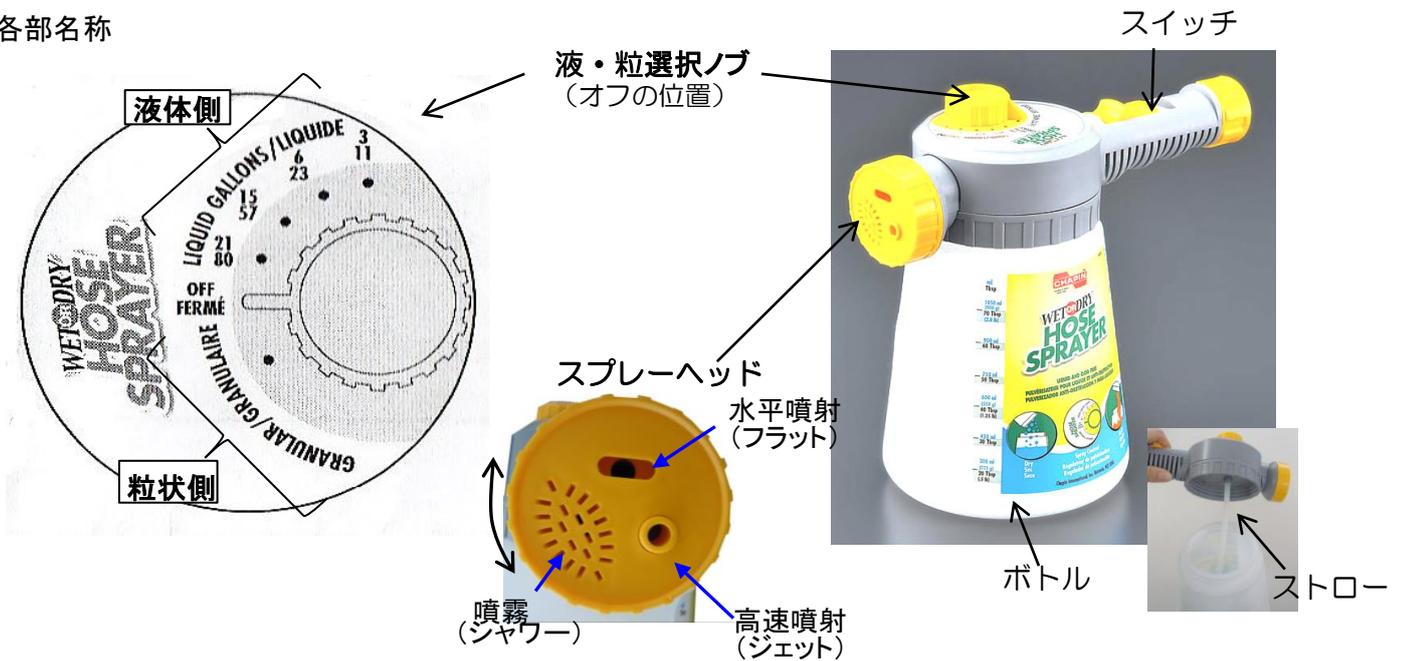
- ・洗剤や粉末(化学肥料)等を散布できます。
- ・材質…ポリエチレン
- ・タンク容量…1ℓ
- ・スプレーパターン3種 (フラット、ジェット、シャワー)
- ・接続ねじ…3/4”NHメス
- ・タンクサイズ…φ 120×109(H)mm
- ・重量…260g

## ◆手順:

ストローは液体を噴霧する時に使用する必要があり、乾燥した粒状物質を噴霧する時には使用する必要はありません。

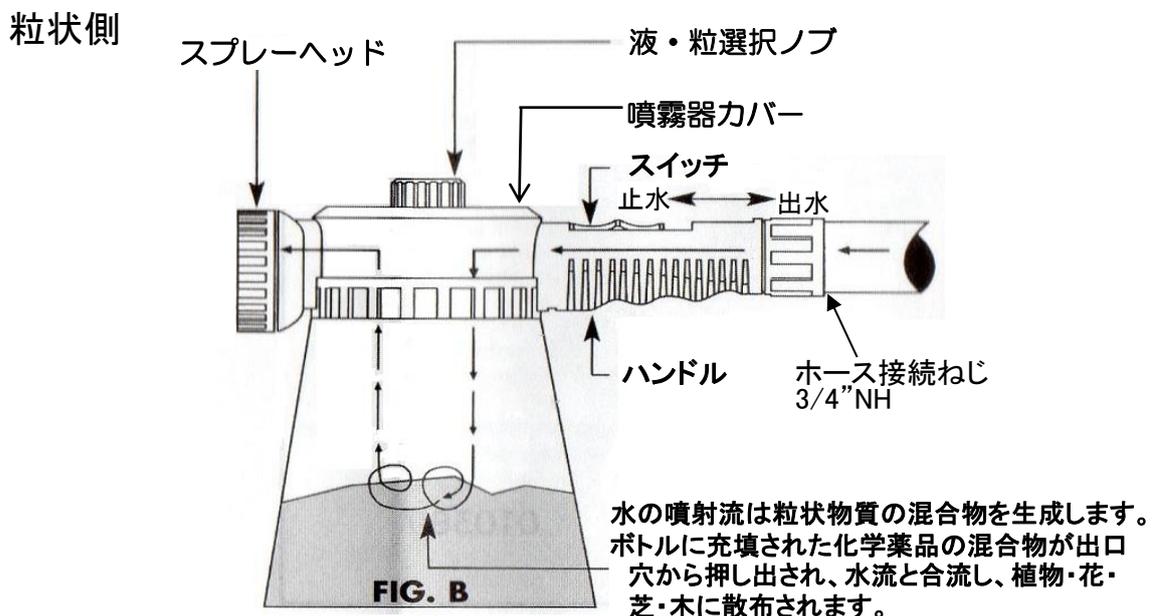
- 1) 文字盤の液側を使用する時はストローを接続する必要があります。
- 2) 噴霧器の粒状側を使用する時はストローを外さなければなりません。

## ◆各部名称



## 注意

スプレーヘッドを合わせている時は水を止めて下さい。



#### ◆粒状物質の噴霧の方法

1. ボトルから蓋をとり外し、ストローを取り外す。
2. ストローを取り外した後、噴霧に必要な薬品(粒状物質)をボトルに入れ、ボトルに蓋を取り付ける。(ガイドとしてラベルの側面の簡易スケールを使用して下さい)
3. ホースの先端に噴霧器を取り付ける。ハンドルの上のスイッチは常に前方に押されていることを確認して下さい。これは「止水」の位置です。
4. 液・粒選択ノブを反時計回りに回転させ文字盤の粒状側に合わせます。スプレーヘッドを回転させ使用するスプレーパターンを選択して下さい。ハンドルの上のスイッチは常に前方に押されていることを確認して下さい。これは「止水」の位置です。
5. ホースの元栓を開きます、ハンドルの上のスイッチは「止水」の位置です。
6. スイッチを早くホース側にスライドさせて「放水」の位置にする。水が出てボトルの中で混合し始めて、その中が薬品(粒状物質)とで一杯になり噴霧し始めます。

#### 注意

作業開始は初めは薬品(粒状物質)の色が濃く見えその後薄くなります。ボトルの中が透明になれば作業終了です。

7. 液・粒選択ノブが「OFF」の位置にある時は散水ツールとして使用する事が出来ます。

#### 液体側

噴霧に必要なℓ数を  
4つの数から選び合わせる

内蔵のアンチサイフォンバルブはボトルの中から  
水道に逆流するのを防ぎます。

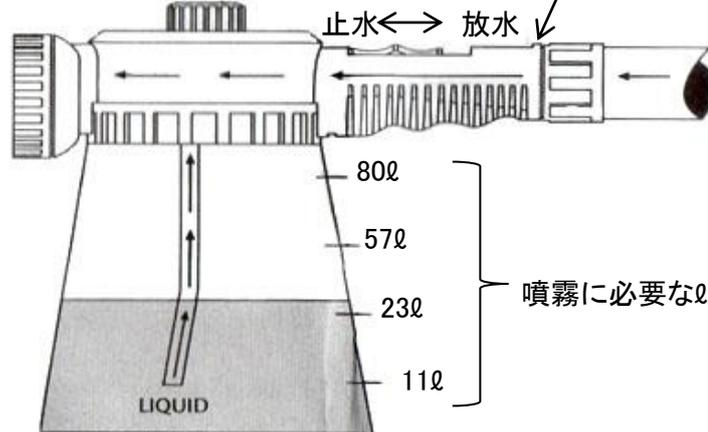


FIG. C

#### ◆液体の噴霧の方法

液体の時はストローを取り付けて下さい。

1. 蓋を外してストローが付いていることを確認して下さい。
2. 散水する薬品のリットル数を4つの中から選択する。  
11ℓ・23ℓ・57ℓ・80ℓ  
(あなたが選択した混合薬品の合計リットルを噴霧していることを意味します。)
3. 必要なリットルの量を決定した後、メーカーが推奨する1リットルあたり量を希望リットルの数に掛け、ボトルに直接この量を注ぎます。
4. スプレーしたい総リットルを表す線まで水をボトルに注ぎます。
5. 噴霧設定の希望リットルに選択ノブを回します。  
スプレーヘッドを調整するときに水を入れないでください。
6. 所望のスプレーパターンを選択します。
7. ボトルが空になるまで噴霧してください。
8. 例えばあなたが混合薬品を57ℓをスプレーしたいとしましょう。  
メーカーのラベルには、1ℓ当たり0.25mlを使用するように指示されています。  
ボトルの中に薬品を14.25mlを注ぎます。液面がボトルの57ℓマークに達するまで水を注ぎます。  
ボトルに蓋を取り付けて、液・粒選択ノブは正しいリットルの設定にある事を確認して下さい。  
噴霧器が空になれば、適切に薬品57ℓを散布したことになります。
9. 噴霧器をすすぎ、清潔な水をボトルに充填し空になるまで噴霧して下さい。  
もし粒子が出口でブロックされている場合、慎重に穴に針またはストレートピンで突いてください。  
時には噴霧器を振るかまたは早いスイッチのオン・オフの繰り返しで十分です。
10. 液・粒選択ノブが「OFF」の位置にある時は植物の散水ツールとしてご使用することができます。

#### ◆注意事項

- 1.粒状側はストローを使用せず、液側はストローを使用します。
- 2.希望する薬液を作るのに“リットルに対する量”が必要です。
- 3.魚エマルジョン、液体ライム、または他の重い粗材料を噴霧する時は、よい混合を維持するために噴霧しながら時々振ることが必要です。
- 4.水道の圧力は国によって異なります。本器は1.5kg/cm<sup>2</sup>かそれ以上で使用して下さい。圧力が上昇するにつれて、ベンチュリはより効率的に動作し、より早く材料を吸引します。ホースが長くなると摩擦の原因で圧力が低下します。両方の要因は作動速度に影響を与えます。

#### ◆噴霧時のヒント

- ・薬品の使用法に正確に従って下さい。
- ・風の無い日に噴霧して下さい。
- ・液体の肥料を噴霧する前後には水を徹底的に噴霧して下さい。
- ・樹木の枝、幹、葉の裏側など噴霧して下さい。
- ・水が滴り始めるまで噴霧して下さい。
- ・30℃以上の暑さが24時間以内に予想される場合には噴霧しないでください。
- ・水分ストレスがある植物には殺虫剤を噴霧しないでください。
- ・薬品メーカーの指示書に従って下さい

#### ◆クリーニングの方法

- 長く使用して頂く為に使用後毎に清掃して下さい。薄い商品ほど注意が必要です。
- 1.ボトルから使用していない部分を外して、水ですすいで下さい。
  - 2.ボトルに水を満たしそしてボトルにフタをして下さい。
  - 3.使用した液・粒選択ノブ毎に水を生きよい良く通す。
  - 4.元栓を止めそしてホースから噴霧器を外し、ボトルから蓋を外しきれいにすすいで下さい。
  - 5.使用した液・粒選択ノブの穴に下からピンで注意深く突いて下さい。

#### ◆充填の方法

- 1.噴霧器からボトルを外します。
- 2.粒状物質を噴霧する時はストローを外して下さい。  
液体の時はストローが蓋の裏のニップルに接続されていることを確認して下さい。
- 3.平らな面にボトルを置き、使用する薬品の総量を入れます。  
(薬品のラベルに記載されたリットル数の割合に作りたいリットル数を掛けます。)
- 4.希望の設定に、液・粒選択ノブを回します。  
粒状物質の時は使用する量をボトルに入れて下さい。

ガイドとして下記に液側、粒状側の噴霧面積を記載します。(水圧は平均3kg/cm<sup>2</sup>)

液側

11.4ℓ…74.3m<sup>2</sup>  
22. 7ℓ…185.8m<sup>2</sup>  
56.8ℓ…464.5m<sup>2</sup>  
79.5ℓ…696.8m<sup>2</sup>

粒状側

560g…92.9m<sup>2</sup>  
1130g…185.8m<sup>2</sup>



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ

本社/〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL: (06) 6532-6226 FAX: (06) 6541-0929

15. Nov.